

PRIDE *sign*

株式会社創心會

創業30周年特別号

最高の景色に
生きるを

その人らしく
生きられる社会

心創り

挑戦

日本一、
不親切な親切で。

本物ケア



改革

th

リアル・ハビリス

主体変容

現実的かつ本質的に
ふさわしい状態

生活と社会に接続するケアを 追い求めた30年

創心會を創業したのは、今から30年前のことです。創心會をこの地域で30年支えていただいたことに、まず心から感謝したいと思います。

創業の原点には、私自身が作業療法士であるということが、大きく関わっています。当時勤めていた訪問リハビリの事業所は理学療法士が中心となっていました。理学療法士が身体機能の回復を目的とした運動療法の提供を主な役割とする一方、作業療法士は一步踏み込んで、心身の機能回復に目を向け「いかに生活や社会に接続するか」を役割とします。

在宅で自立した生活を実現するためには、機能回復だけでは十分とは言えず、そこには、利用者様の前向きな意思や希望、そして「生きる意味」が必要です。そうした支援は、心の面も大切にする作業療法士だからこそできることではないか。その考えを形にしたいと思うようになり、創心會を立ち上げました。

しかし、リハビリだけでは在宅生活を支えることはできません。リハビリと切り離すことのできないのが、日常生活を支える介護の存在です。私が介護の分野に関わり始めた頃、介護はまだ専門性の確立された領域ではなく、「お世話をするもの」として捉えられていました。その中で私は、強く感じ

るようになりました。単に生活を維持するのではなく、「その人がその人らしく生きること」そして「その人にとって本当にふさわしい状態をつくること」それこそが、私たちの役割ではないか。そのためには、「介護の中にもリハビリテーションの理念・理論・技術を取り入れる必要がある」、そう確信したのです。開業して間もないころ、地域を回り、施設を訪れ、若い専門職たちに語り続ける中で、「一緒に仕事をしたい」と言ってくれる仲間が集まりました。でもそれは療法士ではなく、介護職や福祉職の人たちでした。実はこの出会いこそが創心會の原点であり、現在

2040年の 「リアル・ハビリス」 の実現に向けて

まで続く「総合ケアサービス」という形へと発展していく礎となっているのです。

転機となったのは、現在では創心會の事業の中核となっているデイサービスへの参入です。創業から4年目に介護保険制度が始まり、私たちはデイサービス事業に参入しました。1号店は、「普通の民家」でした。短期間お借りした住まいだったため、バリアフリー化などの大々的な改修はできず、また十分な設備が整っていたわけでもありません。しかし今振り返れば、そこには創心會の本質がありました。なにしろ利用者様はもともと、「普通の民家」で生活されている方々です。段差がある環境で、どう動くのか。手すりがない中で、どう身体を使うのか。生活そのものの中で実践することこそが、**本当の自立支援ではないか**。「普通の民家」。これは制約ではなく、「生活をリハビリの場とする」という**創心會の原点的発想**でした。その後、デイサービスは、利用者様の目標や目的別に4種類へと分かれ、現在で

は子どものデイサービスも始まっています。

生活を取り戻し、自分の力でできることを増やしていくこと。その実践の場としてデイサービスを展開してきましたが、その中で、私たちはある重要なことに気づきました。利用者様同士の関係性、すなわち**ピアグループの存在**です。同じ時間を過ごし、言葉を交わし、互いに影響を受け合う中で、「自分もやってみよう」という気持ちが生まれてくる。その関係性こそが、人の変化を後押しする大きな力になることを、現場の中で実感してきました。その象徴的な取り組みの一つが「旅リハ」です。仲間とともに外に出かけ、同じ時間を共有し、役割を持ち、思い出を重ねていく。そこには単なる外出支援を超えた、「生きる実感」があります。私たちはこうした取り組みを通じて、個人の回復だけでなく、関係性やコミュニティそのものを育む支援を大切にしてきました。そしてさらに、その先にあるも

のが見えてきました。生活ができるようになることや、仲間ができることがゴールではありません。その人が地域の中に出ていき、役割を持ち、活動し、社会に参加していくこと。そこまでつながって初めて、本当の意味でのリハビリテーションであると考えようになりました。その実現のために、私たちは**取り組みを広げ**てきました。農業分野への展開、就労支援事業の立ち上げ、模擬就労の場づくり、地域の中で役割を実感できるカフェの運営など、利用者様が「支えられる側」から「社会に関わる側」へと移行していくための仕組みをつくり続けてきました。これらは単なる事業の多角化ではありません。ピアによって生まれた**意欲を、社会の中で実現していくための「場づくり」**そのものが、**創心會の実践であった**と考えています。

この30年は、単に事業を拡大してきた歴史ではありません。生活と社会に接続するリハビリテーション

創心會グループ代表 **二神 雅一**

の考え方を、地域の中で実装してきた30年であったと考えています。

これからの創心會が目指す「リアル・ハビリス」の実現とは

現在、社会は大きな転換点を迎えています。後期高齢者の増加、独居世帯の増大、医療ニーズの高度化、支え手不足、発達障害の増加、8050問題、そして現役世代の心の問題――。これらは個別の課題ではなく、社会構造そのものが持続困難になりつつあることの表れではないでしょうか。こうした時代において、創心會が掲げるのが「リアル・ハビリス」という概念です。

リアル・ハビリスとは、「現実的かつ本質的にふさわしい状態」を意味する造語で、単に「現実的にふさわしい状態」を意味するものではなく、個人にとっただけでなく、社会の仕組みそのものも含めて、芯から相応しい状態を目指すという考え方です。さらにその根底にある

のは、私たちがこれまで大切にしてきた「本物ケア」の考え方です。利用者様のニーズに迎合するのではなく、その人の本来の可能性を引き出し、人生そのものを支えるケア。その積み重ねが、個人だけでなく社会全体を変えていくと、私たちは考えています。

リアル・ハビリスの実現に向けて、私たちは取り組むべき重点項目を明確にしています。まず最優先は、「在宅生活を守ること」ではなく、「在宅限界値を引き上げること」です。

どこまで自宅で暮らし続けることができるのか。どこまで地域の中で生きることができるのか。その可能性を最大限に広げることが、私たちの使命です。その中には、在宅医療、看取り、介護、リハビリ、家族支援など、あらゆる要素が含まれます。看取りとは、単なる終末期医療ではなく、家族が立ち会い、命の意味を受け継ぐ、大切な営みでもあります。私たちは、その時間を地域の中で実現できる社会を再び取り戻していきたいと考えています。もう一つは「自

立支援」です。お世話型の介護をなくし、元気に暮らし続けられる環境の整備と、社会保障の最小限の利用を同時に実現することです。これは高齢者だけに限らず、子どもから大人までを対象に、社会参加や労働参加を支援するなど、多くの人が安心して生活を続けられる環境をつくれば、それが結果として「支え手を増やす社会」につながっていきます。子どもから高齢者まで、すべての人が「支えられる側」であると同時に「支える側」にもなり得る社会。それこそが、持続可能な社会の姿であると考えています。そして、「地域の力との連携」です。創心會はこの30年間、地域の皆様に支えられてきました。その中で地域サポーターの養成やボランティアグループの組織化を進めてきたように、これからも地域の方々と「共に学び、共に支え合うコミュニティ」をつくり、

自助、互助、そして共助が機能する良好な地域との関係を築く取り組みを大切にしていきます。最後に、これからの地域ケアには、既存のサー

ビスや制度の延長上ではなく、地域・職種・世代を横断した「未来の地域ケアの創造」が求められてくるはずです。近い将来、AIやロボティクスがリハビリや介護現場で実用化される可能性は十分にあります。それにより、医療や介護の在り方は大きく変わっていくでしょう。しかし、どれだけ技術が進歩しても、人が生きるということの本質は変わりません。身体機能が改善しても、そこに「やってみよう」という気持ちがあれば、生活にはつながりません。私たちの役割は、人を「患者」ではなく「生活主体者」として捉え、自己選択・自己決定を支え、人生を自ら組み立てていくことを支援することです。

創心會はこれからも、すべての世代を対象に、垣根を超えた統合サービスや異分野との連携といった、社会に、そして生活に接続するケアを進化させ続け、人が地域の中で生きることができるよう社会の実現に向けて、先頭に立って挑戦し続けていきます。

私たちは、

二〇四〇年の壁を

地域の希望に

変える

30年前、私たちは小さな一歩から始めました。二〇四〇年は社会の構造が大きく変わり、そして社会のルールが大きく変わろうとしています。私たちは、その大きな変化から生まれる不安を「安心」に変える準備を始めています。私たちは単なる介護・医療のプロではありません。誰もが年を重ねたときに『この街でよかった』と笑い合える未来を、今日ここから、共に創っていく「未来のパートナー」でありたいと願っています。

リアル・ハビリス 5本の柱

- 未来を見据えた地域ケアの創造に挑戦する
新たなサービスモデルの確立で社会課題に立ち向かう
- 地域全体で、共に暮らす文化をつくる
地域と施設の垣根をなくし、地域の力を上げる
- 全ての人が支え手になる社会の実現
支え手を育て、支え手を広げる
- 活動・参加・予防で「健康に生きる」支援をする
社会保障の利用を最小限にする
- 「生ききる力」を支える地域のしくみを作る
在宅医療と「最期の生活」を支える環境づくり

主な新規事業・新規エリア開設一覧

- 令和4 創心会アシストリビング開設(大安寺)
- 令和3 創心会ナーシングベイ開設(大安寺)
- 令和3 就労準備型放課後等デイサービス TORROAD+岡中学校
- 平成31 特別養護老人ホームくらしき日和開設(平田)
- 平成29 就労継続支援A・B型事業所リンクスライヴ設立(茶屋町)
(令和2年就労継続支援B型となる)
- 平成29 ミニニフィ&模擬就労スペース Chaya-Café
- 平成27 創心会ボジリハショート開設(茶屋町)
- 平成26 創心会児童発達支援ルーム心歩開設(笹沖)
- 平成26 創心会ボジリハショート開設(茶屋町)
- 平成26 そうしんかいほつ歩保育園開園(茶屋町)
- 平成26 創心会百年煌倶楽部開設(茶屋町)
- 平成25 福山地域リハビリケアセンター開設
- 平成25 就労移行支援事業所ハートスイッチ開校(倉敷校)
- 平成25 高松中央地域リハビリケアセンター開設
- 平成23 創心会五感リハビリ倶楽部開設(笹沖)
- 平成19 創心会元気デザイン倶楽部開設(笹沖)
- 平成15 グループホーム心から開設(茶屋町)
- 平成13 創心会リハビリ倶楽部開設(茶屋町)
- 平成12 創心会訪問看護リハビリステーション開設(茶屋町)
- 平成11 創心会居宅介護支援センター開設(茶屋町)
- 平成11 創心会居宅介護支援センター開設(茶屋町)



赤いラインが特徴的な創心会リハケアタウン北館。デイサービスやショートステイ、保育園があり、地域と溶け合う施設としてオープン。



創心会メデイケアセンター
創心会グループ初の医療機関。2階にデイサービスを併設。

創心会リハケアタウン北館開設



誰もが活躍できる場としてできたファーム。現在では、イチゴの栽培、キャベツのカットなどを行っています。

「合同会社と根性ファーム」設立



創心会リハビリケアセンター(現本社)開設



本社建築中の様子
「気」を大切に考え、炭素埋設(埋炭)を行い、土地にマイナスイオンを集め良いエネルギーを充滿させました(イヤシロチ化)。

3年の歩み

ダイジェスト版

創心会グループ

1996

2026



創心会メデイケアセンター
創心会グループ初の医療機関。2階にデイサービスを併設。

創心会メデイケアセンター開設



リハケアファームプロジェクト開始

2010 平成22



リハケア理論を学ぶスタッフ。

第一回創心流リハケア講座開講

2008 平成20

「株式会社創心会」法人化

2003 平成15

創心会グループ初の医療機関開設

2000 平成12

2040年のリアル・ハビリス実現に向けて

地域に開く「地域と溶け合う「リハケアタウン」構想」

社会参加の「場」創出

自立を支援する「ないなら創る」

創業期「訪問サービスからの出発」

2026 令和8 創心30周年
株式会社ハートスイッチ
「スマート通勤おかやま2025」スマート優秀賞「倉敷地区」表彰

2024 令和6 令和5年度
「おかやま子育て応援宣言企業」
岡山県知事賞受賞

2022 令和4 合同会社と根性ファーム
カットキャベツ事業イチゴ栽培開始

2021 令和3 創心25周年
合同会社と根性ファーム 岡山県内で初となる「ノフクJAS」認証

2022 創心会リハケアベース大安寺開設
創心会リハケアベース大安寺は、3種のデイサービス、ショートステイ、サービス付き高齢者向け住宅、看護小規模多機能型居宅介護からなる複合施設。

2019 平成31 合同会社連の「かもし課」
平成30年度6次化アワード
農福連携奨励賞受賞
(「と根性ファーム」)

2017 平成29 「合同会社連」設立
「社会福祉法人創心福祉会」設立

2014 平成26 第一回「日子」子ども店長開催(第三回から「社長」へ名称変更)

2011 平成23 「株式会社ハートスイッチ」設立
(現 株式会社リンクスライヴ)
「NPO法人未来想像舎和久」設立

2009 平成21 創心会リハケアタウン東館開設
第二回本物ケア学会開催

2007 平成19 生活力デザイナー制度開始

2005 平成17 創心10周年

1999 平成11 「ヘルパーステーションハッピーネットワーク岡山」開設(平成17年名称変更)
※ヘルパーステーションの前身
※創心会生活環境プランニングの前身

1997 平成9 「介護リフォームセンター」開設(平成17年名称変更)

1996 平成8 創心在宅ケアサービス
開業(個人事業)

2026 令和8 創心30周年
株式会社ハートスイッチ
「スマート通勤おかやま2025」スマート優秀賞「倉敷地区」表彰

2024 令和6 令和5年度
「おかやま子育て応援宣言企業」
岡山県知事賞受賞

2022 令和4 合同会社と根性ファーム
カットキャベツ事業イチゴ栽培開始

2021 令和3 創心25周年
合同会社と根性ファーム 岡山県内で初となる「ノフクJAS」認証

2022 創心会リハケアベース大安寺開設
創心会リハケアベース大安寺は、3種のデイサービス、ショートステイ、サービス付き高齢者向け住宅、看護小規模多機能型居宅介護からなる複合施設。

2019 平成31 合同会社連の「かもし課」
平成30年度6次化アワード
農福連携奨励賞受賞
(「と根性ファーム」)

2017 平成29 「合同会社連」設立
「社会福祉法人創心福祉会」設立

2014 平成26 第一回「日子」子ども店長開催(第三回から「社長」へ名称変更)

2011 平成23 「株式会社ハートスイッチ」設立
(現 株式会社リンクスライヴ)
「NPO法人未来想像舎和久」設立

2009 平成21 創心会リハケアタウン東館開設
第二回本物ケア学会開催

2007 平成19 生活力デザイナー制度開始

2005 平成17 創心10周年

1999 平成11 「ヘルパーステーションハッピーネットワーク岡山」開設(平成17年名称変更)
※ヘルパーステーションの前身
※創心会生活環境プランニングの前身

1997 平成9 「介護リフォームセンター」開設(平成17年名称変更)

1996 平成8 創心在宅ケアサービス
開業(個人事業)

2026 令和8 創心30周年
株式会社ハートスイッチ
「スマート通勤おかやま2025」スマート優秀賞「倉敷地区」表彰

2024 令和6 令和5年度
「おかやま子育て応援宣言企業」
岡山県知事賞受賞

2022 令和4 合同会社と根性ファーム
カットキャベツ事業イチゴ栽培開始

2021 令和3 創心25周年
合同会社と根性ファーム 岡山県内で初となる「ノフクJAS」認証

2022 創心会リハケアベース大安寺開設
創心会リハケアベース大安寺は、3種のデイサービス、ショートステイ、サービス付き高齢者向け住宅、看護小規模多機能型居宅介護からなる複合施設。



創心会居宅介護支援センター
福山
小川雅央



創心会居宅介護支援センター
笠岡
池田和彦



創心会訪問看護
リハビリステーション福山
松森典子



創心会リハビリ倶楽部
笠岡
東谷知恵



創心会リハビリ倶楽部
新漕
池本慎二



創心会リハビリ倶楽部
玉島
仲本幸平

福山
ブロック

三十年によせて

各事業所の管理者たち



当社はおかげさまで創立30周年という節目を迎えることができました。これもひとえに、日頃より支えてくださるご利用者様、ご家族様、地域の皆様、そして医療・介護関係者の皆様のお力添えの賜物と心より感謝申し上げます。
これからも「心に添った本物ケア」を大切に、地域に根差した存在として、安心して暮らせる地域づくりに貢献してまいります。



取締役・営業本部長
泉伸也

高松
ブロック



創心会リハビリ倶楽部
高松中央
松本成利



創心会元気デザイン倶楽部
菅沖 蒼



創心会リハビリ倶楽部
中洲
秋山 大樹



創心会リハビリ倶楽部
水島 康和



創心会リハビリ倶楽部
菅沖 泰士

倉敷
ブロック



創心会訪問看護
リハビリステーション高松中央
吉川千尋



創心会居宅介護支援センター
菅沖
篠原美保



創心会訪問看護
リハビリステーション中洲
矢吹有希



創心会五感リハビリ倶楽部
菅沖
三宅潤



創心会元気デザイン倶楽部
総社
染谷和哉

本部
ブロック



創心会元気デザイン倶楽部
茶屋町
合田唯斗



創心会リハビリ倶楽部
茶屋町
藤田聖也



創心会百年煌倶楽部茶屋町
廣田圭子



創心会訪問看護
リハビリステーション
連伝沙弥香



グループホーム心から
森和也

岡山
ブロック



創心会五感リハビリ倶楽部
益野
杉岡 巳恵



創心会五感リハビリ倶楽部
岡南
田邊 みき



創心会五感リハビリ倶楽部
邑久
山本光紀



創心会百年煌倶楽部
岡南
井上七菜子



創心会リハビリ倶楽部
益野
若野弘美



創心会リハビリ倶楽部
大安寺
原野 皓



創心会ポジリハシヨート
茶屋町
小林正幸



創心会リハビリ倶楽部
児島
武下奈央



就労準備型放課後等デイサービス
TOIROAD+ 岡山校
西江勇太



創心会居宅介護支援センター
倉敷
坂本健二



創心会リハビリ倶楽部邑久・
創心会居宅介護支援センター邑久
笹岡幸恵



創心会居宅介護支援センター
岡山
川崎陽子



創心会居宅介護支援センター
大安寺
佐藤健志



創心会訪問看護
リハビリステーション大安寺・
創心会ナーシングベイ大安寺
岡田友江



創心会訪問看護
リハビリステーション岡山
横山登枝子



創心会ポジリハシヨート
大安寺
岩木良平



創心会児童発達支援ルーム心歩
茶屋町・菅沖
徳森ますみ



コミュニティ&模擬就労スペース
Chaya-Café
廣田歩美



そうしんかい
ぼっ歩保育園
津村ゆうこ



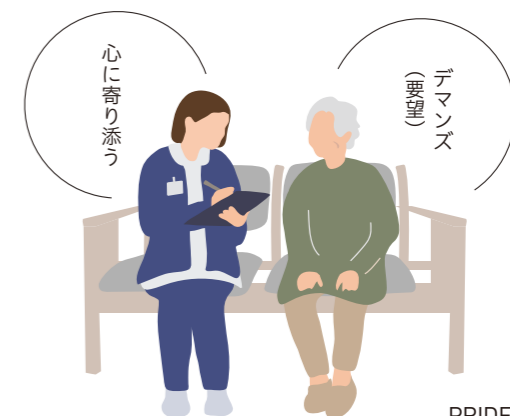
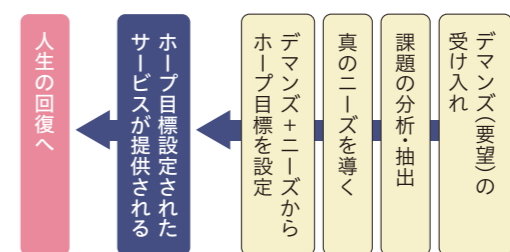
創心会ヘルパーステーション
倉敷
岡本久聖

創心會 本物ケア

自信や役割、希望が静かに失われ、寝たきりにもつながっていく「過度に親切的な介護」。創心會の本物ケア宣言は、その喪失に対抗し、その人が「自分の生活は自分でつくっている」という感覚を取り戻すための約束事です。

その人が本当に望む生活とは何か

本物ケア宣言では、「心に寄り添う」ことを第一に掲げています。心に寄り添うとは、利用者様の心に本気で向き合い、声なき声までも拾い、受け入れる姿勢を意味します。そのためには、私たち自身の関わり方を変える「主体変容」が必要です。ここで難しいのは、デマンド(要望)を受け入れても迎合はしないという点です。専門職から見る必要性とデマンド(要望)は違います。専門職としての視点から、「要望」と「本当に必要なニーズ」を見極め、課題を分析・抽出することが求められます。そのうえで、人生の目標となるホープを共に定め、チームで共有し、そこへ向けて支援していきます。本物ケアの手法である「創心流リハケア理論」を実践するためにも、生活主体者としての心づくりこそが、本物ケアの根幹と考えています。身体機能が改善したり、筋肉が付くだけでは生活は変わりません。実際の生活場面での動作を積み重ね、できることを増やしながら、その人らしさの回復につなげていくことが重要です。そして、地域や家族の中での役割や居場所を見出し、人生を楽しむことへとつなげていきます。



本物ケア宣言

- ① **心に寄り添った**本物ケアを提供します
- ② 専門性に基づいたアセスメントにより、正確な**ニーズ**を導きます
- ③ デマンド(要望)+ニーズ(専門的必要条件)を**ホープ目標**に変えます。
- ④ ホープ目標を共有化し、**ダイレクトアプローチ**をします。
- ⑤ 生活全体を見渡した支援、一人の人生を**チーム**で支えます。

ホープ目標は単なる計画ではなく、**人生を前に進めるためのものです**。一見、ご要望に応える優しさや「親切」

なケアの繰り返しですが、結果として寝たきりにつながることもあります。私たちは専門職として、**本当に必要なことを伝える責任**があります。今までの社会に戻ることを目指すのではなく、病気を経た後にできる新しい人間関係を大切に、互いに支え合いながら前を向いて生きていけるよう支援していきます。その姿勢は「日本一不親切な親切」という、私たちが創業来大切にしている合言葉にも表れています。

創心會は今後も、多職種のスタッフが専門性を発揮し、「中心にあるのは常に利用者様である」という考えのもと、**一体的な総合ケアサービスを提供し続けていくこと**をここに宣言します。

新役員体制

創業30年にあたり、私たちは次の30年を見据えています。リアル・ハビリスの実現に向けて、創心會は新たな経営体制を構築しました。この場をお借りして、皆様にご挨拶申し上げます。



代表取締役
二神 雅一

ゼロから旗を立て、信じて歩んだ30年。支えてくださったすべての方々に感謝し、本物ケアの志を胸に、次の時代も揺るがぬ価値を創り続けてまいります。



専務取締役
田中 真允

30年の歩みは地域の皆様とのご縁の積み重ねです。感謝を胸に、次の10年、そしてその先の未来へ挑戦を続けてまいります。



常務取締役
塚原 領

これから先の50周年、100周年に向けて、さらに魅力ある企業となるようにより一層の努力を重ね、未来に向けて皆様と共に歩みを進めてまいりたいと願っております。



取締役/障害福祉事業
廣田 聖治

創心會グループとして障害事業部門を「点から線に、線から面に」広げられるようにスタッフの皆様と一緒に基盤を整えていきたいと思ひます。



取締役/医療事業
二神 克士

新たな柱である医療分野の強化に全力を尽くし、30周年にふさわしい実りある一年となるよう邁進してまいります。



取締役
二神 尊士

30年間、創心會を応援してくださったご利用者の皆様、地域の皆様、スタッフの皆様から感謝を申し上げます。今後は会社、地域を守る立場として、この仕事に身を捧げてまいります。



取締役/営業本部長
泉 伸也

30年という節目を迎え、皆様のお支えに心より感謝申し上げます。次の30年へ、皆様の心に寄り添う本物ケアの追求と地域づくりに貢献してまいります。



取締役
若林 佳樹

創業 30年の歩みに敬意を払い、質の追求と仕組み化を通じて、信頼され続けるサービスを創り続けます。



取締役
吉田 圭吾

30年にわたり創心會を支えてくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。時代の変化に引き合い、本物ケアをより多くの方に届けられるよう取り組んでまいります。



サービス拠点一覧と主な事業

【岡山県倉敷市】



創心会リハケアタウン 本館
〒710-1101 倉敷市茶屋町2102-14 TEL:086-420-1500
住まい グループホーム心から TEL:086-420-1500



創心会メディケアセンター
〒710-1101 倉敷市茶屋町2102-1-2F TEL:086-428-9100
通所 創心会元気デザイン倶楽部 茶屋町



創心会リハケアタウン 東館
〒710-1101 倉敷市茶屋町2104-1 TEL:086-420-1501
通所 創心会リハビリ倶楽部 茶屋町
訪問 創心会訪問看護リハビリステーション
訪問 創心会ヘルパーステーション 倉敷
相談 創心会居宅介護支援センター 倉敷



創心会リハケアタウン 北館
〒710-1101 倉敷市茶屋町1720-1 TEL:086-420-0024
通所 創心会百年煌倶楽部 茶屋町
通所 創心会児童発達支援ルーム心歩 茶屋町
通所 そうしんかいぼっ歩保育園
泊まり 創心会ボジリハショート 茶屋町 TEL:086-420-0004



創心会 児島地域リハビリケアセンター
〒711-0911 倉敷市児島小川8-1-8 TEL:086-474-8845
通所 創心会リハビリ倶楽部 児島



創心会 倉敷地域リハビリケアセンター
〒710-0834 倉敷市笹沖117番地 TEL:086-423-7088
通所 創心会元気デザイン倶楽部
通所 創心会五感リハビリ倶楽部
通所 創心会リハビリ倶楽部 笹沖
相談 創心会居宅介護支援センター 笹沖



創心会児童発達支援ルーム 心歩(ココ・ア)
〒710-0842 倉敷市吉岡408-1 TEL:086-435-5080
通所 創心会児童発達支援ルーム心歩 笹沖



創心会 中洲地域リハビリケアセンター
〒710-0802 倉敷市水江1510-1 TEL:086-460-1122
通所 創心会リハビリ倶楽部 中洲
訪問 創心会訪問看護リハビリステーション 中洲



創心会 水島地域リハビリケアセンター
〒712-8061 倉敷市神田2-1-46 TEL:086-447-8224
通所 創心会リハビリ倶楽部 水島



創心会 玉島地域リハビリケアセンター
〒710-0253 倉敷市新倉敷駅前5丁目208番地 TEL:086-523-0033
通所 創心会リハビリ倶楽部 玉島

【岡山県総社市】



創心会元気デザイン倶楽部 総社
〒719-1131 総社市中央6丁目2-108 TEL:0866-90-3388
通所 創心会元気デザイン倶楽部 総社

【岡山県笠岡市】



創心会 笠岡地域リハビリケアセンター
〒714-0055 笠岡市生江浜1135番地 TEL:0865-66-2101
通所 創心会リハビリ倶楽部 笠岡
訪問 創心会訪問看護リハビリステーション サテライト笠岡

【岡山県岡山市】



創心会 岡南地域リハビリケアセンター
〒702-8056 岡山市南区築港新町1-6-7 TEL:086-902-5171
通所 創心会百年煌倶楽部 岡南
訪問 創心会訪問看護リハビリステーション 岡南



創心会五感リハビリ倶楽部 岡南
〒702-8025 岡山市南区浦安西町13-2 TEL:086-261-5600
通所 創心会五感リハビリ倶楽部 岡南



創心会 益野地域リハビリケアセンター
〒704-8173 岡山市東区可知3丁目17-53 TEL:086-944-6605
通所 創心会リハビリ倶楽部 益野
通所 創心会五感リハビリ倶楽部 益野
相談 創心会居宅介護支援センター 岡山



就労準備型放課後等デイサービス TOIROAD+
〒700-0816 岡山市北区富田町1-9-17 富田町共同ビル1F(101)
TEL:086-231-5050
通所 TOIROAD+ 岡南校



創心会 今地域リハビリケアセンター
〒700-0975 岡山市北区今3丁目25-22 TEL:086-242-4100
通所 創心会リハビリ倶楽部 今
相談 創心会居宅介護支援センター 大安寺
※令和8年7月創心会リハケアベース大安寺へ統合予定



創心会リハケアベース 大安寺
〒700-0966 岡山市北区日吉町14-3 TEL:086-254-2010
通所 創心会リハビリ倶楽部 大安寺
泊まり 創心会ボジリハショート 大安寺
訪問 **通所** **泊まり** 創心会ナーシングベイ 大安寺
住まい 創心会アシストリビング 大安寺
訪問 創心会訪問看護リハビリステーション 大安寺

【岡山県瀬戸内市】



創心会 東備地域リハビリケアセンター
〒701-4221 瀬戸内市邑久町尾張105-2 TEL:0869-22-5303
通所 創心会リハビリ倶楽部 邑久
相談 創心会居宅介護支援センター 邑久



創心会五感リハビリ倶楽部 邑久
〒701-4222 瀬戸内市邑久町豊安50-1 TEL:0869-22-4567
通所 創心会五感リハビリ倶楽部 邑久

【広島県福山市】



創心会 福山地域リハビリケアセンター
〒721-0955 福山市新瀬町1丁目15-22 TEL:084-981-5605
通所 創心会リハビリ倶楽部 新瀬
訪問 創心会訪問看護リハビリステーション 福山
相談 創心会居宅介護支援センター 福山

【香川県高松市】



創心会 高松中央地域リハビリケアセンター
〒761-0303 香川県高松市六条町168-3 TEL:087-840-7735
通所 創心会リハビリ倶楽部 高松中央
訪問 創心会訪問看護リハビリステーション 高松中央

PRIDEsign

創立30周年特別号

株式会社創心會

〒710-1101 岡山県倉敷市茶屋町2102-14 TEL:086-420-1500(代表)
Mail:info@soushinkai.com URL:https://www.soushinkai.com/

Presented by Soushinkai

第130号 令和8(2026)年5月1日発行
編集・発行人 株式会社創心會